

# にのへ 市議会だより

No. 11

平成 21 年 8 月 17 日 発行  
 発 行 二 戸 市 議 会  
 編 集 二 戸 市 議 会 だ よ り  
 編 集 委 員 会  
 印 刷 福 岡 プ リ ン ト 社

市議会のホームページアドレス  
 市議会のメールアドレス

<http://www.city.ninohe.iwate.jp/gikai/html/index2.html>  
[gikai@city.ninohe.iwate.jp](mailto:gikai@city.ninohe.iwate.jp)



## 主 な 内 容

|             |       |
|-------------|-------|
| 3 月定例会の概要   | 2～3   |
| 予算特別委員会の概要  | 4～5   |
| 討論          | 6～7   |
| 一般質問        | 8～13  |
| 市長演述等に対する質問 | 14～19 |
| 人事案件・請願と陳情  | 20    |

＝お母さんと一緒に！！＝

松の丸幼稚園で行われている「にこにこひろば」では、幼児とお母さん達が一緒になって楽しく交流しています。

2月24日  
 本会議  
 （会期決定、議案上程、  
 閉会中の委員会活動報告）  
 2月26日、27日  
 一般質問（11名）  
 3月2日、3日  
 市長演述・教育施政方針  
 説明に対する質問（8名）  
 3月4日  
 本会議（議案審議）  
 3月5日、6日  
 予算特別委員会  
 （付託案件の審査）  
 3月9日、12日  
 常任委員会・分科会  
 （付託案件の審査）  
 3月16日  
 予算特別委員会  
 （各分科会報告に対する  
 質疑、討論、採決）  
 3月17日、18日  
 本会議（常任委員会報告  
 に対する質疑、討論、採決  
 議案審議）

3 月定例会

審議  
日程



年間だけであつても市民の利便性を考えて無料にした方が良いと思ひました。

国の財政支援が無くなつたら、市の無料措置はなくなるつもりです。

**問** カードの利用者が少ないと思うが、普及の必要性があるのか。また、県内の市町村の状況はどうか。

**市民協働部長**

このカードは、公的身分証明書としても利用できるので、運転免許を持たない高齢者の方でも身分証明として利用できます。

県内の他市町村では、三十五市町村のうち十九市町村が実施しています。

**議案第3号 二戸市保育所条例の一部を改正する条例**

**問** 福岡保育所を廃止するということが、他の公立保育所は今後どうなるのか。

**健康福祉部長**

どの保育所をどうするか早目に考えていきたいと思ひます。しかし、民間保育所対応が難しい障害の

ある子ども等もいるので、残さなければならぬ公立保育所もあると考えます。

**議案第8号 基幹水利施設管理事業に係る事務の委託の協議について**

**問** 一戸町に委託料を払うことになると思うが、どの程度になるのか。

**産業振興部長**

当初予算に関わるものですが、三百十万円を予定しております。

**議案第28号 平成20年度二戸市一般会計補正予算（第9号）**

**問** 御返地小学校の耐震補強工事、改造工事について、学校要望の改造工事部分はすべて網羅されたのか。

また、スクールバスの運行で、下校の二便というのはどういう形態で運行されているのか。

**教育次長**

工事は、学校とも話し合いながら進めており、大丈夫だと考えます。

スクールバスの二便は、低学年は早い時間、高学年

は遅い時間に合わせて運行しています。

**問** 教育費の補正予算で、一般財源が約三千万円減額補正されているが、そのうちの半分でも育英資金に積み立てる考えはないのか。

**市長**

目的別に留保しておく考えもありますが、その年々でやらなければならないものもありますので、一元的に財政調整基金に積んでおきたいと思ひます。

**問** 市町村振興助成金二千万円が文化会館事業に使われるようだが、この助成金は、どういうものを対象として措置されているのか。

**補強工事が進む御返地小学校**

**総務部長**

この助成金は、サマージャンボ宝くじの基金からくるもので、使途制限があり、市民文化会館等の施設の運営・充実に充当することが出来るものです。

**問** 浄化槽設置整備事業補助金が四百九十三万減額になり、説明では設置希望者が減少してきているとのことだった。今後の見通しと増加させるための施策についてどう考えるか。

**建設整備部長**

現在、対象地区でアンケート調査を実施しております。どういう弊害があつて浄化槽の設置基数が少なくなつてきているのか精査して参りたいと考えます。

**議案第29号 平成20年度二戸市一般会計補正予算（第10号）**

**問** 地域活性化・生活対策臨時交付金の対象事業は、地域の活性化のためのハード事業に限定されるようだが、市民から請願が出ている道路関係の実施については検討したのか。

**総務部長**

担当課とも十分協議し、その中で緊急な重要なものを選び、今回予算計上したものです。

**議案第30号 平成21年度二戸市一般会計補正予算（第1号）**

**問** ふるさと雇用再生特別基金事業と緊急雇用創出事業で雇用の場を確保するわけだが、雇用はすべて市役所の臨時雇用ということなのか。

**産業振興部長**

事業の委託先ですが、ふるさと雇用再生特別基金事業は民間・NPO・法人等で一年の雇用。緊急雇用創出事業は、民間・NPO・シルバー人材センター・市の直接雇用等で原則六カ月



7月27日、浄法寺岡本地内で浄法寺浄化センター安全祈願祭が行われました。

## 3月定例会

### 地域活性化・生活対策臨時交付金事業等の補正予算を可決

#### 〇二戸市保育所条例を改正（福岡保育所廃止）

平成二十一年第一回定例会は、二月二十四日に招集され、会期を三月十七日までと決めた後、条例案その他が市長から提案されました。その後、補正予算の追加提案があり、会期を三月十八日まで延長して審議をした結果、全議案とも原案どおり可決されました。

#### 主な審議内容

紙面の都合により、質疑の内容は主なものについて掲載しています。詳しい内容は、市役所情報公開コーナー、市立図書館・浄法寺カシオペアセンターに会議録を備えてありますのでご利用ください。

#### 議案第2号 二戸市手数料条例の一部を改正する条例

**問** 住民基本台帳カードの交付に係る手数料を二十三年三月まで無料にするということだが、どのような考えで二年間無料にするのか。国の財政支援がある期間だけの無料措置だが、財政支援が無くなった場合どうするのか。

**市長**

五百円の手数料を二年間無料にするわけですが、二

| 議案番号   | 提 出 議 案                                                  | 結 果  |
|--------|----------------------------------------------------------|------|
| 議案第1号  | 二戸市個人情報保護条例の一部を改正する条例                                    | 全員賛成 |
| 議案第2号  | 二戸市手数料条例の一部を改正する条例                                       | 賛成多数 |
| 議案第3号  | 二戸市保育所条例の一部を改正する条例                                       | 賛成多数 |
| 議案第4号  | 岩手県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増減及び岩手県市町村総合事務組合規約の一部変更の協議について | 全員賛成 |
| 議案第5号  | 辺地総合整備計画の変更について                                          | 全員賛成 |
| 議案第6号  | 二戸地区広域行政事務組合規約の一部変更の協議について                               | 全員賛成 |
| 議案第7号  | 国営土地改良施設の管理使用に係る事務の委任を廃止する協議について                         | 賛成多数 |
| 議案第8号  | 基幹水利施設管理事業に係る事務の委託の協議について                                | 賛成多数 |
| 議案第9号  | 平成20年度二戸市一般会計補正予算（第8号）                                   | 提案撤回 |
| 議案第10号 | 平成20年度二戸市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）                             | 賛成多数 |
| 議案第11号 | 平成20年度二戸市下水道事業特別会計補正予算（第4号）                              | 賛成多数 |
| 議案第12号 | 平成20年度二戸市生活排水処理事業特別会計補正予算（第2号）                           | 全員賛成 |
| 議案第13号 | 平成20年度二戸市簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）                             | 全員賛成 |
| 議案第14号 | 平成20年度二戸市土地地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）                          | 賛成多数 |
| 議案第15号 | 平成20年度二戸市介護サービス事業特別会計補正予算（第1号）                           | 全員賛成 |
| 議案第16号 | 平成20年度二戸市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）                            | 賛成多数 |
| 議案第17号 | 平成20年度二戸市水道事業会計補正予算（第5号）                                 | 全員賛成 |
| 諮問第1号  | 人権擁護委員候補者の推薦について                                         | 同 意  |
| 報告第1号  | 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び報告について                            | 報 告  |
| 議案第28号 | 平成20年度二戸市一般会計補正予算（第9号）                                   | 全員賛成 |
| 〈追加提案〉 |                                                          |      |
| 議案第29号 | 平成20年度二戸市一般会計補正予算（第10号）                                  | 全員賛成 |
| 議案第30号 | 平成21年度二戸市一般会計補正予算（第1号）                                   | 全員賛成 |



**中学生海外派遣研修**  
**問** 中学生の海外派遣研修については、休止するということだが、どのような事業見直しをした結果の休止決定なのか。  
**答** 海外派遣研修については、まだ継続していきたいところではありますが、市の教育予算上総合的に見て、休止したものです。しかし、異文化・国際理解の事業については、やはり残したいということで中学生異文化交流研修事業を検討したものです。

**財政**  
**問** 二十一年度予算において今後補正等で財源の見込まれるもの、国会の状況や県の予算等で歳入の見込まれるものはあるか。また、地方交付税はどう見込んでいるか。  
**答** 二十一年度の補正予定は、ふるさと雇用事業が四千三百万円程度、緊急雇用が三千四百万円程度です。地方交付税については、対前年比〇・四％減、金額で二千三百万円の減を見込

んでおります。これは、普通交付税が若干増えますが、特別交付税で合併包括措置が二十年度で終了しますので交付税全体にすると〇・四％の減となります。

**新市計画**  
**問** 新市建設計画に盛り込んだ事業の中で、財政状況の悪化のために、遅れている事業等があるのか。  
**答** 議論されている「道の駅」も遅れておりますし、パークゴルフ場も着手できない状況です。その他、大平球場・文化会館等も遅れておりますが、財政的に厳しいので残念ながら先送りせざるを得ない状況です。

**農業振興**  
**問** 市の葉たばこ振興協議会補助金九十万円について、ここ何年か同程度の金額が続いているような気がする。葉たばこ生産日本一なので補助金を値上げしてはどうか。また、農業用廃プラスチックの補助金が減額になっていて理由は何か。  
**答** 葉たばこの補助金につ

いては、十八年度・十九年度は九十七万円で二十年度は九十万円となっており、会議や販売会・研修視察に使われております。補助金は九十万円ですが、葉たばこ振興策は補助金だけではありませんで総体的に見て頂きたいと思います。また、農業用廃プラスチックの処理は、以前は遠くへ運んでいましたが、今は浄法寺で中間処理できますので減額したものです。

**児童館の委託**  
**問** 児童館の運営を四月から社会福祉協議会へ委託することについて、保護者説明会を二月に実施しているが、保護者への説明が遅いのではないか。短い期間では地域の理解が得られないのではないか。  
**答** 期間が短い中で行ったことは、深くお詫びいたします。委託後の職員体制は有資格者二名を配置しますし、管理運営面でも保護者の声が市に届く形を取り、今まで以上のサービスになるように努めます。

**道路整備**  
**問** 土地区画整理事業に本年度約六億五千万円繰り出しているが、市の均衡ある発展のために、この財源の半分ぐらいは日常生活の道路整備に回していく考えはないか。  
**答** 区画整理と道路とは、それぞれ優先順位を考慮して進めているつもりです。道路整備にしても補助を使える農道・林道や一般道路でもまちづくり交付金とか色々手立てはあります。これらを使うことも整備を早める方法ですので、今後道路整備に努力していきたいと思



運営委託された児童館（御返地）

**介護保険計画**  
**問** 第四期の介護保険計画では、各種施設のベッド数が増えるということですが、行政事務組合から発表になったが、二戸市分のベッド数はどの程度増えるのか。  
**答** 二戸市分では、グループホームが一施設九床増えますし、ショートステイでは一施設二十床、ケアハウスは一施設三十床増えます。

**県境産廃対策事業**  
**問** ボーリング地点の選定は、どのような形でされるのか。地下水脈の調査をしないと意味のある調査にならないと思うが水脈調査をしたのか。  
**答** 水脈調査はしておりますが、地元の人にも入ってもらいポイントを選んでおり、可能性の高い箇所を掘りたいと思っております。

# 予算特別委員会

平成 21 年度  
当初予算

一般会計 150億8,500万円  
特別会計（8会計） 69億3,921万円  
水道事業会計（支出） 9億7,890万円

対前年比は一般会計 2.1％増、特別会計 8.0％減

平成二十一年度の当初予算案十件を詳細に審査するため、予算特別委員会が設置され、委員長に鷹場美千雄議員が、副委員長に田村隆博議員が選出されました。審議の中では、中学校統合問題や産業振興施策など活発な質疑が交わされました。

## 特別委員会の概要

### 上斗米中学校

**問** 二戸西小学校の今年度の卒業生十二名のうち、六名が上斗米中学校ではなく

福岡中学校に入学するということだが、これはどういうことか。

**答** 子ども達が、小学校時代からやってきたスポーツ活動を継続したいが、上斗米中学校には部活動が無いので福岡中学校へ入学したいという申し書が保護者から提出され、教育委員会が許可したものです。ただし、教育委員会でも福岡中学校への入学希望者が増え、上斗米中学校存続については、危機的懸念を持ちましたので、今後について保護



瀬戸内寂聴記念館開館（総合支所）

者の方々と話し合いを持つております。

**小中学校区域調整**  
**問** 上斗米中学校や仁左平中学校の統合問題の関係もあるので、今後の学校体制について、地域の方々にも理解頂く為に、学区調整に踏み込んで進めるべきではないのか。そして、学区調整委員会を設置して中長期的な方向性を出すべきである。

**答** 仁左平中学校について

は、現在すでに保護者の方々と統合の協議継続中であり、上斗米中学校は区域外通学の問題がありますのでこれらについて、今後保護者等と協議をしてまいります。

また、それ以外に小学校の学区編成の問題等がありますので、今後学区調整委員会を設置して諮問していくと考えております。

| 議案番号   | 提 出                     | 議 案 | 結 果  |
|--------|-------------------------|-----|------|
| 議案第18号 | 平成21年度二戸市一般会計予算         |     | 賛成多数 |
| 議案第19号 | 平成21年度二戸市国民健康保険特別会計予算   |     | 賛成多数 |
| 議案第20号 | 平成21年度二戸市老人保健事業特別会計予算   |     | 全員賛成 |
| 議案第21号 | 平成21年度二戸市下水道事業特別会計予算    |     | 賛成多数 |
| 議案第22号 | 平成21年度二戸市生活排水処理事業特別会計予算 |     | 全員賛成 |
| 議案第23号 | 平成21年度二戸市簡易水道事業特別会計予算   |     | 賛成多数 |
| 議案第24号 | 平成21年度二戸市土地区画整理事業特別会計予算 |     | 賛成多数 |
| 議案第25号 | 平成21年度二戸市介護サービス事業特別会計予算 |     | 全員賛成 |
| 議案第26号 | 平成21年度二戸市後期高齢者医療特別会計予算  |     | 賛成多数 |
| 議案第27号 | 平成21年度二戸市水道事業会計予算       |     | 全員賛成 |



# 討 論

(要旨)

私はこういう理由で賛成・反対です

## 議案第2号 二戸市手数料条例の一部を改正する条例

反 対

鈴木 忠幸 議員  
住基ネットについては、国が膨大な費用をかけて設置したにもかかわらず、全国的にも利用頻度が低く、いわゆる費用対効果という面で無駄な事業だったという多くの声が地方からもある。当市においてもカードの発行数は非常に少ない件数で、無料化の恩恵もごくわずかである。こういったなかで、市は「国の失政に協力」するのではなく、「失政の反省を国に求めるべき」と考えることから反対する。

## 議案第3号 二戸市保育所条例の一部を改正する条例

反 対

田口 一男 議員  
経済財政諮問会議や規制改革会議は政府に保育制度の市場化を働きかけ、さらに社会保障審議会少子化対策特別部会も市町村が保育料の決定責

任を持つ方式から、利用者の直接契約方式を検討。市総合計画の民間委託化の推進はその一環で財政削減と並行し、市立保育所を徐々に民間委託等に移行する環境づくりである。

反 対

畠中 泰子 議員  
保育料も経営状況の事情で決められるなど、公共の責任を放棄する本条例に反対する。

公的保育を実施する行政として公的保育所がその牽引者としての役割をどう果たしていくのかの議論が不十分な中で福岡保育所の廃止を決めようとしている。少子化の中で地域の子育てと働く世代の就労を保障するために市が公立保育所の充実と子育て応援の中身を吟味することが先だと考える。公立保育所をできるだけ減らして民間に委ねていく流れが強まっていることを懸念する。

## 議案第14号 平成20年度二戸市土地区画整理事業特別会計補正予算(第一号)

賛 成

國分 敏彦 議員

## 議案第19号 平成21年度二戸市国民健康保険特別会計予算

反 対

畠中 泰子 議員  
全国では、八割の市町村が一般会計から独自の繰り入れも行っており、最低限、交付税措置の財政安定化支援事業費は、100%入れるのが行政の責任。国保会計が数年来、単年度収支で赤字なのに昨年度より繰り入れを減らすのは国民生活を顧みないやり方だ。旧沢内村深沢村長の生命村政は財政に余裕があつてではなく人間の尊厳尊重こそ政治の基本理念による。国保は憲法二十五条に立脚する。国保をどう守り、市民の命の平等の保障と健康を守るのかの基本が問われる。100%の繰り入れと国保税引き下げの努力を求める。

賛 成

鈴木 忠幸 議員  
今回の当初予算は、年々の財政環境の悪化の中で学校校舎建設・耐震補強予算、県産産廃南側牧野調査事業、障害者福祉関連予算など、今やらなければならない最低限の予算は確保されており賛成する。しかしながら、「人づくりまちづくり基金の趣旨にそぐわない活用の問題」「保育所廃止の問題」「児童館委託問題」「上斗米中学校の学区外通学問題」「学校統合問題」などで多くの議論と問題指摘があつた。これらについては、当局は真摯に受け止め今後の改善を図ることを求める。

## 議案第21号 平成21年度二戸市下水道事業特別会計予算

反 対

田口 一男 議員  
密集地域に適合し、人口増加と経済の拡大を前提とする事業で、維持や施設更新ができないシステムであり、下水道の耐震も想定しないなどの

今大不況と言われているが、これは二戸市の絶好の機会だと捉えている。この事業を前倒しに進めることが、市の経済状況・雇用対策の一環であり、公共事業が二戸経済に大きく寄与しているからである。今、川原橋が架け替えられており、駅東側が大きく変わろうとしている。また、駅前道路、石切所小学校前の道路は、早期にやらなくてはならないと思う。この事業が、これからも停滞することなく、前進、前倒して事業を進めることを希望して賛成する。

賛 成

小笠原 清晃 議員

財政が苦しい中、浄法寺小学校の建設事業、テレビ難視聴解消事業堀野中継局、中沢受信施設、県産産廃南側牧野監視事業、それから農商工連携戦略会議の立ち上げ等積極的に盛られ、プライマリーバランスにおいても良く調整された予算であり苦労が見られる。ただ、教育関連において、中学生の海外派遣の休止や上斗米中学校の就学変更にからむ突然の話が出たこと等課題も残るが全体的には当局の努力が見られ賛成する。

## 議案第18号 平成21年度二戸市一般会計予算

反 対

大沢 孫吉 議員

上斗米中学校の問題については、教育委員会の措置について納得いかない部分がある。今回、二戸西小学校から福岡中学校へ十一名の生徒が入学するが、来年度以降も上斗米中の生徒減少の流れは止められない。二十二年度には、生徒数が七名になる見込みで、私はたった七名になってからの学校

課題もある。しかも、住民に十分な理解を求めない事業は、密集地に近づくにつれ、事業内容や自己負担に疑問の声がある。さらに、下水道地域内の浄化槽計画の適用除外は、浄化槽の減少と個人型設置に移行せざるを得ないなど、市民に負担を強いる内容で特定環境保全公共下水道事業の予算に反対する。

## 議案第24号 平成21年度二戸市土地区画整理事業特別会計予算

反 対

西野 省史 議員

本年度の事業費は、六億円余りが一般財源からの繰り入れである。予算が非常に厳しい、金がないと言っておきながら、なぜ区画整理事業に六億も投入しなければならぬのか。公平性を保っていないものだと私は感じている。六億円のお金があつたなら、観光振興、商業振興、農業の振興にもっと心を砕いて、公平に配分し、市民の生活を守るべきである。

賛 成

國分 敏彦 議員

議会で川原橋の二十三年度

統合なんてやりきれない。

賛 成

小笠原 清晃 議員

財政が苦しい中、浄法寺小学校の建設事業、テレビ難視聴解消事業堀野中継局、中沢受信施設、県産産廃南側牧野監視事業、それから農商工連携戦略会議の立ち上げ等積極的に盛られ、プライマリーバランスにおいても良く調整された予算であり苦労が見られる。ただ、教育関連において、中学生の海外派遣の休止や上斗米中学校の就学変更にからむ突然の話が出たこと等課題も残るが全体的には当局の努力が見られ賛成する。

反 対

畠中 泰子 議員

景気悪化の中、市政の最優先課題の産業振興と雇用確保、安全・安心のための支援が極めて不十分。財政危機の中で土地区画整理事業など不要不急の大型事業や吟味の無い合併設計画の箱物優先の一方、社会保障は外注化等の安上がりな対処や予算減額、市民負担増となつていて、自治体財政本来の役割が損なわれ、医療、介護、教育等の安

賛 成

菅原 恒雄 議員

プライマリーバランスを維持しつつ積極的な予算編成、厳しい財政状況の中で、子育て環境の充実、福祉政策の充実、情報化への対応、環境対策や雇用対策など、幅広く肉づけた予算、また、行政改革の面では、退職者の補充の抑制による総人件費の削減に努めるなど、少数精鋭による行政運営等々を高く評価するものである。時代の変化に敏速かつ的確に対処し、堅実な財政運営への努力を願う。

反 対

及川 正信 議員

予算を総じて見れば、新市建設計画・合併の事業計画の遅れが大きい。また、市長は、市民一人当たりの年間所得の目標を二百三十万円としているが、今回の予算を見ても市民の所得向上に繋がる政策は

反 対

及川 正信 議員

合併特例債からこの区画整理事業には、一円も出さないという約束があるが、五億円以上になつている。区画整理事業をやつて、合併の事業には金がないということであるのか。また、区画整理事業が、経済効果になつていると言う人もいるが、年間十億円を出しており、費用対不効果である。区画整理事業については、縮小の方向で取り組み、財源をその他の事業に振り向けるべきだと考える。

反 対

畠中 泰子 議員

経済悪化の中、優先すべきは市民の暮らしと営業を守る対策である。区画整理事業は、従来の枠組みで蛇口全開の一方、福祉や教育は圧縮の行政を転換して雇用創出効果が大きい分野での雇用拡大と地域経済の下支えを。駅周辺の事業は、当初の二百億円の事業費でも県都市計画審査会で二戸市の財政で大丈夫かと懸念する声があつた。今日三百二十億円を超えて財政悪化の中で続けることは無理。









市 長  
①浄法寺バイパスについては、二人の地権者から承諾が得られないため遅れております。また、役場線についても、一人の地権者から承諾を頂けない状況です。今後は、法的措置も視野に入れながら進めて参りたいと思います。

市 長

②道の駅事業については、この不況の中で、持続的な運営が本当にできるのか危惧される点が多々あり、じっくり検討すべきだと考えております。既存の産直やレストラン・漆の施設等の関係もありますので、慎重に議論すべきだと思います。

市 長

③四月から十二月までの収支は、飼料価格の高騰等により計画を下回っているの、今後経営改善を図るといことです。また、これまでも市・県が指導助言しておりますが、今後は経営・經理をする人材確保についても支援していくつもりです。

市 長  
市内では、二十一年四月に県北初の幼保連携型認定こども園として「認定こども園松の丸幼稚園、松の丸保育園」が開園する予定です。

市 長

④認定こども園について  
認定こども園の現状と今後の対応について伺う。

市 長  
り、ぜひとも前向きに取り組んでいきたいと思ひます。

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長  
すれば内容について伺う。

市 長  
①浄法寺バイパスについては、二人の地権者から承諾が得られないため遅れております。また、役場線についても、一人の地権者から承諾を頂けない状況です。今後は、法的措置も視野に入れながら進めて参りたいと思います。

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長



田口一男 議員

市道役場線の着工遅れで当初の工事費の見込みと伴う市の財政負担の動きは。県市道の安全確保、財政、建設業や雇用確保など地元経済の相乗効果は早期着工と不可欠だが早期対応策は。

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長



市道役場線（浄法寺）

事業促進は経済波及効果も大きいので早期に完成させたいと思います。

中途未整備道路をなくする為に未収得共有地の利活用を

三ツ木平支線や久保田線の一部などの共有地が確保されず未整備で放置され、長引けば半永久的に利用者に不便を強いることになるが未収得の共有地利用対策は。小船と田子内両地域や福高浄校と馬場地域に通ずる道路予定地は工事途中で中断。道路管理維持上、無駄な支出と見られるので早期再開と他に類似した箇所があるか。

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長  
整備中途の線の多くは、用地の協力が得られないで改良工事を休止せざるを得ない箇所です。県の事業でも用地確保できない部分は工事しない方針のようです。

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長  
部分的には修理はしてきておりますが限界があり、大規模改修で対処しなければ根本的な解決にならない

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長



國分敏彦 議員

福岡中学校の改築について

今までの説明では、耐震診断の結果が出てからという大雑把な説明できている。その診断結果が出る時期など具体的なスケジュールを伺う。

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長

市 長



市 長

①市でも以前から河床を掘り下げる工事を東北整備局や県にお願ひしておりますが、まだ実施に至っておりません。今後もお願ひを続けてまいります。

②堤防のかさ上げも地権者方のご協力を得て東北整備局や県にお願ひしていきます。

③完成時には現在よりも勾配が緩くなるように配慮されております。

自分の生活は、自分で守りたいと、毎日シルバークーを押しながら一人暮らし

## コミュニティバス運行について



川原橋橋梁架替工事

市 長

①緊急雇用対策本部の設置・合同就職面接会・誘致企業での研修会等が開催されており、雇用確保に取り組んでおります。また、国の一次・二次補正予算でも雇用関係を含めた経済対策を打ち出しており、市でも農商工連携戦略会議を立ち上げています。

②二十一年度は、保険基盤安定基金・出産一時金分は満額組み入れています。財政安定化支援分は四割ほど組み入れています。今後財政調整基金とのバランスを見ながら繰り入れを検討していきます。また、減免については、他市の実績もゼロですし、直ちに設けるつもりはありません。

③市の就学援助の基準は、県内の他市と比較しても緩やかになっていますので、



二戸地区クリーンセンター

変更する考えはありません。育英資金も他市と比較して人数・金額ともまずまずだと考えております。

**二戸・久慈地区のごみ処理広域化の再検討を**

①久慈地区から六十キロもの遠距離を運び処理するメリットは。

②県のごみ処理広域化計画は十年前のもの。大型焼却炉導入と一体で大量のごみ焼却の為、ごみ減量に逆行し自治体に過大な負担を押し付けるもの。再検討して現在の炉の延命化や小規模炉への国の支援を求めることに重点を。

学校跡地について

岡本小学校跡地は合併協議上で「道の駅」を決定され住民が期待している。どのような「道の駅」を計画しているのか伺う。



佐藤利男 議員

市 長

①ご要望の場所は信号機の近くで停留所を設置することは難しい状況です。運転時の状況によっては、希望の場所で停車できる場合もあります。

②今の停留所は場所が良くないので、四月から二コアの南側入口にバスが停車することにします。

で生活している八十歳過ぎのおばあさんからバスを掘野の眼科に停めてほしいと強く要望されたので伺う。

①足腰の弱い方々には、慎重に配慮する必要があると考えるがどうか。

②二コアの停留所に屋根を設置する考えはあるか。



二戸消防署浄法寺分署

市 長

建物が老朽化していることも十分承知しておりますが、財政上の問題や広域消防体制との関係もあり、現段階では断言はできない状況です。

市 長

道の駅構想は、最終的な計画まではたどり着かない状況です。既存の産直やレストラン等の施設の関係もありますし、岡本地区をどうするか議論を深めたいと思います。

**浄法寺分署について**

二戸消防署の浄法寺分署の敷地は、JRから借りていると思うが立替の計画はあるのか。

市 長

二戸市、二戸町、軽米町、九戸村の四市町村は、合併に至らなくとも、歴史的つながりや人的交流を考えると、処々の施策を共同で取り組むことによって生ずるプラスは極めて大きいものがあると思う。

①今、広域事務組合で扱っている消防、介護保険、ゴミし尿処理事業以外の農畜産業、観光、教育など、よ

中心都市の役割について

及川正信 議員

市 長

①二箇所に小規模な施設を整備するよりも一箇所に大規模な施設を整備する方が経費節減になるということです。

②現在の炉は、平成七年から稼動しており、年々修理費がかさんでいくので延命化は困難で、今までの計画をやめたということにはならないと思います。

市 長

二戸に行政センターを置くことについては、これまでも県や知事に対し、いろいろパブリックコメント・意見を申し上げてきましたが、県からは何も意思表示が無く、県北振興を放棄したかのように思えます。今後は、どのように反応していくか検討いたします。

市 長

二戸市における広域振興局のあり方について

県の振興局については、県北地域では久慈に本局を置き、二戸には行政センターを置く計画だが、県の説明には矛盾点が多いと思う。このままでは、県南や県央に比べ県北は発展が進まず格差はますます広がると思う。振興局の存続運動を九戸村の病院無床化問題と含めて、あらゆる団体に声をかけをして行動する時期だと思いが見解を問う。



鷹場美千雄 議員

市 長

①広域的な取り組みとしては、カシオペアの事業・穀彩王国関係・トリコロール事業等ありますが、最近、各首長をメンバーに広域行政研究会を立ち上げて課題研修をしております。

②振興局をベースにして農林業サイド、観光等いろいろなくくりの中で努力していきたいと思っています。

**市長の政治姿勢について**

議会において答弁された約束が果たされない事項が少なからずある。まさに政治姿勢として問われなければならない。特に新幹線が完成した暁には、生活関連事業に取り組むのでそれま

大量解雇・倒産の危機から雇用と地域産業・市民生活を守り、応援する市政を



島中泰子 議員

深刻な経済悪化は構造改革で内需と家計をないがしるに不安定雇用の拡大、社会保障の抑制と改悪等で国民、中小企業、自治体の体力を奪い続ける政治の結果である。これから社会に飛び出そうとする子ども達に機会も与えられない重大な状況。全庁挙げてあらゆる手だて本格的対策を。

①市長の誘致企業の雇用維持、金融機関の地域貢献求める取り組み。農林業再生こそ地域経済を支える柱。市独自の雇用対策、職業訓練実施を。前倒しで市民にとって急ぐ経済波及効果の大きい公共事業を。

②セーフティネットと家計を最優先に百%の法定繰り入れと基金活用で国保

市 長

これまでも事業の遅れ等を議会でも指摘されておりまして、できるだけ実施したいと思いますが、既存の体制とか財政の状況を考えますと出来ないものがたくさんあります。今後は、チャンスを見ながら少しでも実現していきたいと考えております。





市 長  
昨年、市体育協会理事会

平成二十八年開催が予定されている第七十一回国民体育大会への対応は。

第七十一回国民体育大会について



瀬戸内寂聴展示コーナー（総合支所二階）

うなるのか。  
市長  
道の駅については、最終的内容について、詰めきっておりません。その中で寂聴先生から寄贈のお話があり、一般の方々に見て頂きたいと思い、総合支所を活用することにしました。道の駅構想については、少し時間を早めて内容を詰めていきたいと考えております。

及び市において剣道競技を開催希望することに決定し、県へ文書を提出しております。剣道競技の開催希望地は、二戸市だけのようですので、確率は極めて高いと思います。  
学校統合について  
小中学校の統合に向けた動きがあるのか。  
教育委員長  
仁左平中学校の統合については、PTA統合検討委員会と話し合いを進めており、三月に一定の方向性を出し、四月にPTA総会で説明することになっております。  
また、上斗米中学校については、学区外就学の生徒が始め、一月にPTA役員、二月にPTA臨時総会を開催し、今後の学校のあり方を話し合いました。今後は、小学校保護者や地区住民とも話し合いを進めて参ります。

産業振興並びに福祉について  
世界的な経済失速の中で、従来にもまして第一次産業のてこ入れをして雇用の場をつくる発想が必要と思うがどうか。あわせて、市食産業活性化支援事業補助金の内容を伺う。  
また、高齢者介護で要介護の認定を受けながら介護になっていない人数を報告し、その対応を示して頂きたい。  
市長  
農家所得の向上あるいは雇用を確保するには、やはり生産、加工、流通、販売を一元化することが最大のメリットだと思います。そのため、農商工戦略会議で商品開発・販路拡大等検討し地域経済の活性化を図ります。次に市食産業活性化支援事業補助金ですが、これは食産業の立地促進のた

め、の優遇策と既存企業のコスト削減のための支援策を兼ね備えた支援制度であります。  
また、介護認定を受けても介護サービスを利用していない人は、二十年十二月で二百六人です。これは、現在家族で介護をしているが、将来介護サービスを受けるため認定だけ先に受けおく方の場合です。介護認定で非該当になった場合は、市が実施している事業によるサービスの提供、特定高齢者対象の各教室への案内などの介護予防支援を行っています。  
市臨時雇用の期間の延期について  
今回の市臨時職員増員は、年度内の緊急避難的対策であるが、市職員のサービス残業などを当て年度後の新たな雇用の延長はどうか。

市 長  
年度後は、緊急雇用あるいは、ふるさと雇用等々、新しい仕組みの中で働く場をつくっていききたいと考えております。  
産地化をめざすブルーベリーについて  
①浄法寺川又地区の県営中山間地域総合整備事業の規模とこれからの村づくり構想と負担割合は。  
②周辺町村のブランド化育成は地域経済に寄与している。二戸市は大粒のブルーベリー生産地と競合しないのか。投資額と見通しを。  
市長  
①面積は、六十八ヘクタールで受益者は九十五人です。  
調査期間は、二十一年度から三力年で、予算は千三百万円。負担割合は、県五十％市五十％です。その後のハード事業は、二十四年度から六年間を想定しております。整備部門・営農集落部門の事業計画、水田集落農業ビジョンの作成を通じて川又地区の

市長演述並びに教育施政方針説明に対する質問

| 通告議員名 | 質問項目                                                                                                                   |
|-------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 田口 一  | ①市税について<br>②産業の振興と雇用の確保について<br>③福田繁雄デザイン館について<br>④瀬戸内寂聴展示コーナーについて<br>⑤第七十一回国民体育大会について<br>⑥市民憲章について<br>⑦学校統合について        |
| 鷹場美千雄 | 産業振興並びに福祉について                                                                                                          |
| 田口 一男 | ①市臨時雇用の期間の延期について<br>②産業化をめざすブルーベリーについて<br>③学校給食センターの「安全で安心なおいしい給食」について<br>④父子手当支給事業について<br>⑤自主防災組織育成について<br>⑥税務調査員について |
| 鈴木 忠幸 | ①産業の振興と雇用の確保について<br>②第四期介護保険事業計画関連事業について<br>③学校教育について<br>④公民館について                                                      |
| 米田 誠  | ①発達障害者支援体制について<br>②浄化槽整備について<br>③地域の道路整備について<br>④新学習指導要領について<br>⑤中学校統合について                                             |
| 及川 正信 | ①広域行政事務組合の「ふるさと市町村圏基金」の返還について<br>②諸情勢の認識と対応について<br>③重点施策の取組みについて<br>④行政改革について                                          |
| 新畑 鉄男 | ①農業について<br>②防災について                                                                                                     |
| 畠中 泰子 | ①社会の変化に対応する二戸市の「チェンジ」と進取の覚悟<br>②どの子も豊かに成長できる学校教育                                                                       |

市税について  
①世界的な不況の中、大幅な税収の減が予想されている。県税の19・2％減に比較すると市税は0・3％の減の見込みだが、その算定根拠を示せ。  
②税の収納率向上対策は。  
市長  
①市税0・3％減の内訳は、市民税が3・3％減で固定資産税がカバーした形です。市民税が、3・3％で済んだ理由は、一つ目は昨年度の当初予算で法人市民税をかなり手堅く見たこと、二つ目は当市の法人は食品製造・小売業・生活必需品に関わる業種が多く急激に減収するものではないこと、三つ目は、均等割額への依存率が高いため影響が少ないと考えられます。  
②税務のプロであります税務調査員の配置、県の滞納



田口 一 議員

整理機構との連携、支払い督促などの方法を取り入れて、滞納額の圧縮に努めていきたいと考えております。  
産業の振興と雇用の確保について  
①例日本一の雇用の内容と原材料の調達など、操業開始による波及効果は。  
②鶏舎の増築や改築に対する支援内容は。  
市長  
①雇用人数は、一年目は百二十名、百四十名でスタートし、五年目の目標は、百五十名、百六十名程度と聞いております。  
波及効果としては、原材料である鶏肉は100％地元企業から調達することになっており、雇用の拡大や養鶏農家への効果が期待されます。また、ネギ等の農産物も使用しますので、できるだけ地元農産物も使用して頂きたいと思っております。  
②鶏舎建設予定地が見つからない場合は、市有地を含め候補地を提案しております。

す。また、建替や加工施設での機械更新に係る利子補給や補助事業の紹介をして支援を行っていききたいと考えております。  
福田繁雄デザイン館について  
福田繁雄先生の急逝により「福田繁雄デザイン館」の今後の運営は。  
今までより柔軟に対応できることになるのか。  
市長  
寄贈して頂く作品もあり、福田先生の唯一の常設館として継続して展示していききたいと思っております。また、頂いた作品のデータベースをしっかりと、どのような展示にするのか計画していきます。  
瀬戸内寂聴展示コーナーについて  
「瀬戸内寂聴寄贈品展示コーナー」を浄法寺総合支所の二階に設置する予算が計上されたが、安比川流域生活圏整備プロジェクトの道の駅整備事業に「瀬戸内寂聴記念館」として併設するという構想との関係はど



③三十五人以下学級実現に向けた二十一年度以降の方針。

④特別支援教員補助員と心の教室相談員の二十一年度以降の配置方針。

**教育委員長**

①ゆとり教育の導入によりこれまでの詰め込み教育からの方向転換がなされ、一定の成果を得ておりますが、読解力や数学の低下等の課題もあります。総合的な学習は、変化の激しい社会に対応する児童生徒を育成する上で、ますます重要な役割を果たすものと思っております。市教委としても基礎的な知識、技能の習得と思考力、判断力を学習の根幹とし、繰り返し学習の充実により習得した知識・技能を活用する学習を大切にし、学力向上に取り組んでいきたいと考えます。

②教育委員会では、海外派遣研修の成果は大きいですが、国際感覚を身につける人材育成という趣旨を失わない代替事業があれば良い

のではないかとという意見が出されました。

また、基本的には「休止」であり、財政事情等が許せば、再開ということも考えられると思います。

③県教委の方針で、二十一年度より試行的に福岡中学校一年生に三十五人学級が導入されます。二十二年以降は、県教委から何も示されておりませんが、市教委としては、継続・拡大の要望をしていきたいと考えております。

④特別支援教員補助員は、二十年度は九人でしたが、二十一年度は二人増やして十一人を予定しております。

心の教室相談員は、今年度と同様に福岡中、金田一中、浄法寺中に一人ずつ配置します。

**公民館について**

十九年度組織機構改革により公民館とコミュニティセンターが併設されたことによる公民館運営や事業への影響・変化と、併設についての評価。

**発達障害者支援体制について**

発達障害者支援体制の整備事業の中で5歳児健診モデル事業について示して頂きたい。

市長

二十一年度は、全ての五



議員 米田 誠

**教育委員長**

従来と変わることなく公民館での社会教育活動が推進されており、その業務に加えて地域づくり活動の支援・連携に力を入れているところだ。



金田一コミュニティセンター

歳児を対象にして、健診を実施したいと考えており、要支援の子どもには、しかるべき支援をして参ります。

**浄化槽整備について**

浄化槽整備の促進と今後の整備計画の考え方を示して頂きたい。

市長

浄化槽整備区域において、今後も取り組みを進めていきたいと思います。ただ、市町村設置型の希望者が減少しており、個人設置型へ移行しなければならな

いと考えられます。

**地域の道路整備について**

市道十文字線の未整備部分の今後の取り組み方を伺いたい。

市長

現在の道路を改良し県道へ接続するには、家屋移転が生じることになります

が、地権者からの協力が得られない状況です。今後、地元と協議をして参ります。

**新学習指導要領について**

新学習指導要領の改定にあたっての基本的な考え方について伺う。

**教育委員長**

第一点は、教育基本法改正等で明確になった教育理念を踏まえ生きる力を育成する。第二点として、知識・技能の習得と思考力、判断力、表現力等の育成のバランスを重視する。第三点として、道徳教育や体育などの充実により豊かな心や健やかな体を育成する。これが、基本的な考え方です。

**中学校統合について**

中学校の統合について、いつをめどに統合をめざすのか。

**教育委員長**

上斗米中学校は、生徒数の減少が著しい状況で、近年複式学級になることが予想されます。よって、複式学級になる時期が一応の目安になると考えます。また、仁左平中学校の場合は、生徒数よりも学校の置かれて

構想を作り上げていく予定です。

②市では、他の産地と差別化するため、特大サイズの品種チャンドラーを中心に栽培しています。チャンドラーは比較的新しい品種のため、まだ市場等にも出荷、流通されていないと聞いております。投資額は、三年間で千五百万円ほどです。

**学校給食センターの「安全で安心なおいしい給食」について**

学校給食食材の支援に地産地消、地元食材の活用メニューの充実を図るといわれるが具体的には。新給食センターの把握の強化には栄養士による調理現場の直接指導が必要ではないか。

**教育委員長**

農産物九品目について、市内生産者グループと協議



ブルーベリー(チャンドラー)

を進めているところです。また、葉物野菜も新センターでは、対応できるようになります。栄養士の現場立ち入りにつきましては、法的にはできないことになっております。しかし、反省や翌日に作業確認等を行っており、支障なく運営できると考えます。

**父子手当支給事業について**

児童扶養手当を父子家庭にも公平適用の声もあり、当初予算に計上した父子手当支給事業は、児童扶養手当に準ずるものか、支給内容と対象者はどれくらいか。

市長

義務教育終了前の児童一人につき月額五千円を支給するものです。支給対象は、父子家庭で非課税世帯の方です。二十一年度の対象者見込みは、十一人を見込んでおります。

**自主防災組織育成について**

①防災は、地域課題でもあるが、金田一地域の舟沢自

主防災会の取り組みを市として支援する自主防災組織育成補助金なのか。町内会に組織を広め支援する防災計画を示せ。

②平均を下回っている浄化槽の二戸市整備計画と推移状況を示せ。

市長

①この補助金は、市内の団体が自主防災組織を設立する際に係る経費と、防災訓練の実施に係る経費に対して補助するもので、自主防災組織の結成が促進されることを期待します。

②旧二戸市の浄化槽設置整備事業は、年平均二十五基で推移しており、計画ほどには進んでおりません。旧浄法寺町の浄化槽市町村整備推進事業についても十三年度から事業開始しておりますが、二十年度は十六基、二十一年度は十五基の予定

です。

**税務調査員について**

滞納対策の税務調査員を配置するが、調査内容と税法上の権限範囲、根拠を示せ。

市長

①市では、新たに農商工連携戦略会議を立ち上げ、地域資源を最大限に活用して、異業種連携、マーケティングについて

**産業振興と雇用の確保について**

①新規起業の見通しは。

②雑穀ブランドの確立方針について、今後は「岩手ブランド」で取り組むのか。「カシオペア・ブランド」で取り組むのか。

③漆振興における後継者育成策について

市長

①市では、新たに農商工連携戦略会議を立ち上げ、地域資源を最大限に活用して、異業種連携、マーケティングについて



議員 鈴木 忠幸

調査内容は、滞納者の生活実態調査、所得等の調査、資産調査等です。権限は、徴税職員が発令をしますの職員と同等の権限を有します。根拠としては、徴税職員とは、地方税法第一条総則で市長より委任を受けた市職員と定義されております。

インゲ調査を通じて起業化・事業化への支援に取り組んでいきたいと思

②県では、県産雑穀ブランドの確立や商品づくりを指しており、県の説明によると二戸地域ブランドと岩手県産ブランドを両立していくということだ

③漆の原木の確保に向けた植林の促進、苗木の補助、適正な対価、販路の確保などに取り組むところだ

**学校教育について**

①教育基本法の改正、新学習指導要領の二十三年度からの全面適用という流れのなかで、従来実施してきた、「ゆとり教育」「総合学習」についての市教委の評価を含め、今後の二戸市の教育方針について、現時点での考え方を示して頂きたい。

②中学生の海外派遣研修の見直しについて、教育委員の皆さんでの議論経過と内容を伺いたい。また、「見直し」というのは「中止」なのか「休止」なのか明確にして頂きたい。



らバスアミド粒剤等の助成を補正予算で対応することになるかと思っています。

②これは、圃場整備の計画調査をするもので、対象面積は六十八ヘクタール、受益者九十五人です。事業年度は、二十一年度から三力年の計画で予算は一千三百万円です。

**防災について**

近い将来必ず起きると言われている三陸沖地震、県を初め各市町村でも対策に追われている。世界をみれば異常気象により思いもよらぬ災害が発生している。高齢者の一人暮らしが多い今日、市民全員が防災意識を持たなければならぬと思う。今後の防災についての考えを伺う。併せて自主防災組織育成助成金の内容を伺う。

**市長**

災害時の要援護者を救助できるのは、身近な地域の方々であり、普段から体制を整えておくことが必要です。そのため、自主防災組織の育成を図りたいと考え

ております。

助成金の内容は、自主防災組織の設立や防災訓練の実施を対象に補助するものです。

**社会の変化に対応する二戸市の「チェンジ」と進取の覚悟**

企業の横暴な解雇、リストラや格差と貧困拡大の国の悪政から市民の雇用と暮らしを守り、医療、福祉、教育の充実で応援することを第一に、不要不急な大型開発の見直しが必要。

①市長が言う社会の変化に適応し進取の覚悟で対応の具体策は。

②小規模工事の方が雇用効果大きい。土地区画整理事業など大規模事業の休止、中止の見直し、生活密着型、インフラの維持。補修への転換で地域の受注、雇用に。

③安全、安心のための市民



議員 轟 泰子

**負担軽減の応援策は。**

**市長**

①やはり雇用や産業の振興が重要だと思います。その為のキーワードは「連携」であり、特に農商工がうまく連携し、原料・加工・製造・販売を一連のものとし、そこから所得を得て、働く場を確保することに力を注ぎたいと思います。

②区画整理事業も市内の業者がほとんどで経済対策に繋がっていると思いますし、市内業者にも大企業から小企業までバランスを保ちながら発注したいと思っています。

また、国の追加補正予算では、市の小規模事業の実施を考えております。

③市の使用料や手数料は、値上げしないで極力抑える方針です。また、特に健康・介護・医療に関わる予防や子育て支援にも手厚いサービスをしていきたいと思っています。

**どの子も豊かに成長できる学校教育**

①中学校一学年の三十五人

学級施行実施は評価。少人数指導加配教員を減とする県教委の方針の見直しを求め、学校現場の困難解決に向け真に体制強化・充実となるよう市独自の対応も必要。

②特別支援教員補助員の拡充で体制強化を。

③中学校の統合押し付けとなっていないか。一九七三年文部省通達に「学校規模を重視するあまり、無理な統廃合を行うことは避けること。小規模校として残して充実させた方が好ましい場合がある。仁左平中の校舎が古い、併設校は教育環境を整備する行政の責任。市の地域政策の成果で最も生徒の減少率が小さい中学校をなくすのは理不尽だ。教育委員長

①少人数加配が若干減りますが、これまで小学校1、2年生に配置していたすこやかサポートをすべての学年で活用できるようになりますので二戸市全体の影響は少ないと考えます。

また、市独自の対応は財



木造校舎の仁左平中学校

政上困難であります。

②特別支援教員補助員の配置については、平成二十年度は九名で、二十一年度は二名増員して十一名配置予定です。

③仁左平中学校の子ども達の教育を考えた場合、小学校との体育館・グラウンドの共用、特別教室の不足、校舎の老朽化、教師の配置数が少ない、部活動の選択幅が少ないなどの問題があります。こういう状況で教育を受け続けていくことが本当に子ども達のためになるのかをPTAや地元住民と話し合いを進めている状況です。

**広域行政事務組合の「ふるさと市町村圏基金」の返還について**

ふるさと市町村圏基金について、広域事務組合の基金として二戸市が出資している四億一千七百万円が、この基金廃止により、七月段階で返還されるとのことである。非常に貴重な市民財産であるだけに、当面急を要する市民要望に応える



議員 及川 正信



生徒が減少する上斗米中学校

期を考慮したいと考えています。

**施策に活用すべきと思うが、市長の見解を伺う。**

**市長**

返還金の四億一千七百万円全部使えるわけではありませぬ。二戸市が、消防用地を買う際に土地開発公社を通して、ふるさと市町村圏基金から三億二千万円を借りており、その分をまず返済しなければなりません。さらにシビックセンターの土地代も借金をしておりま。また、逆に土地開発公社も解散すれば数千万円戻ってくることになり、全体で考えると一億円弱が使えることになります。そして、この一億円は、とりあえず人づくり地域づくり基金に入れたと考えております。

**諸情勢の認識と対応について**

市長は、演述の結びで、「今、大きな変革の時に入ったと思う。従って自らを変えていかなければいけない。価値観、ライフスタイル、社会の仕組みを見直す

絶好の機会である」と謳っている。私も現在のライフスタイルつまり無駄と贅沢の生活は見直しされないといけないと思う。市長は、このことをどう考え、施策として具体的にどう切り込んでいこうと思っておられるのか伺う。

**市長**

どのように政策に反映していくかということですが、市民協働もそうだし、今回は「連携」が一番の方針だと思っています。市民と一体となって進める、地域からの声を受け止めながら両者で協力しながら進めていきたいと思っています。

**重点施策の取組みについて**

市長演述は、その施策において総花的で主点が見えない。二戸市が将来に向かって本当に変わっていく「まちづくり」が示されていない。市民の所得が、どう変わっていくかも含めて施策を示して頂きたい。

**市長**

総花的のご批判です

が、行政ですので、一部の分野をカットするわけにはいきませぬ。市の方針としては、雇用問題・産業の振興が最優先課題だと思います。

**行政改革について**

市長は、行政改革を述べておりますが、職員数はどうなっているのか。又、本当の行革は、数の問題だけでなく職員意識の改革が伴わなければならないのだが、どのように考えるか。

**市長**

職員数については、計画よりも一年前倒しで減らしてきており順調に進んでおります。また、職員の資質なり意欲なりは上がってきていると思います。端的に言えば、昨年三社の新規立地がありました。これについても職員の大変な苦勞がありました。まだまだ、課題はありますが、研修や仕事を通じて頑張っていくと思っています。

**農業について**

①三年連続日本一を達成した葉たばこ産業も立枯れ病の発生による農薬、また、資材などの高騰により、農家所得は減少に向かっている。今後の支援策など考えを伺う。

②食料生産を考える時、基盤整備が不可欠である。舌崎地区を中心に着手した国営かん排事業も完了に向けて順調に進んでいるとの事、今後とも基盤整備の推進を期待する。

また、本年から魅力ある農村づくりの一環として、県営中山間地域総合整備事業で、浄法寺川又地区において圃場整備に向けて着手するようだが、事業内容を伺う。

**市長**

①立ち枯れ病の根絶は、非常に困難であります。二十一年度の状況を見なが



議員 新畑 鉄男



## 人事案件

任期満了に伴う人権擁護委員の後任候補者を法務大臣に推薦するにあたり、議会の意見が求められ、次の方が適任とされました。

石切所字上里沢四十八ー3  
松本和男氏

## 請願と陳情

あなたの声を市政に！

本定例会で審査された請願は二件でした。結果は次のとおりです。

### 採択となったもの

県北広域振興局体制に対する請願書

### 【請願者】

二戸市福岡字五日町20  
日本労働組合総連合会岩手県連合会県北地域協議会  
二戸地区協議会

議長 坂本敏美

### 不採択となったもの

物価上昇に見合う年金引き上げに関する請願書

### 【請願者】

盛岡市本町通2の1の36  
全日本年金者組合岩手県本部執行委員長小松原進  
一戸町高善寺字大川鉢33の7

二戸支部長 上村五郎  
賛成討論 畠中泰子議員

## 請願を するには

請願書はどなたでも提出することが出来ます。

決まった様式はありませんが、次の例により提出してください。

- ① 請願書には、請願の要旨、理由、提出年月日、提出者の住所、氏名（団体の場合は、名称、代表者の住所、氏名）を書いて押印してください。
- ② 請願書には、紹介議員が一名以上の署名または記名押印が必要です。
- ③ 陳情書の場合は、紹介議員は必要ありません。

## ～市議会を傍聴してみませんか～

本会議を傍聴しようとする方は、市役所3階の傍聴席入り口にある傍聴人受付簿に記入するだけで傍聴することができます。

また、市役所1階の市民ホール及び浄法寺総合支所1階の市民ホールでは、本会議のテレビ中継を行っています。



## ～一般質問のラジオ放送～

各定例会の一般質問を録音し、カシオペアFMよりラジオ放送しております。（周波数：77.9MHz）

放送は、定例会期間中、2回放送しますが、詳しい放送日程は、議会事務局またはカシオペアFMにお問い合わせください。（議会事務局 ☎ 23-3111・カシオペアFM ☎ 23-8779）

## 編集後記

議員の任期も半分終え、議会の各種委員会のメンバーも入れ替えになったが、議会だより編集委員会は入れ替え無しで留任になり、後半も頑張ることとなった。

世の中、厳しい、つらい話ばかり聞かされてくるが、何か楽しい、喜ばしい、ほっと心温まる話題は無いものか。無性にそのかわりばかりが恋しい、そんな感慨にひたりながら推敲を進める。

議会だより編集委員長

